平成25年2月14日

各　　位

会 社 名　TLホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　佐藤　浩二
（コード3777・JASDAQ）
問合せ先　取締役経営企画管理本部長
飯冨　康生
（TEL. 03－5809－1850 ）

営業外収益の計上、並びに
平成24年12月期通期の個別業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成24年12月期第4四半期連結会計期間（平成24年10月1日～平成24年12月31日）において、営業外収益を計上いたしますので、その内容をお知らせするとともに、平成24年2月14日に公表いたしました平成24年12月期通期の個別業績予想との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1．営業外収益の内容

（連結決算）

①　持分法による投資利益　　△3,088千円（通期△3,088千円）

当社の持分法適用会社であるTurbolinux China Co.,Ltdの第4四半期連結会計期間において発生した損益に対する当社グループ持分にかかる投資損失を計上するものであります。

②　為替差益　　3,078千円（通期3,078千円）

当社の連結子会社であるターボリナックス株式会社及びコネクト株式会社の第4四半期連結会計期間において発生した為替差損益を計上するものであります。

2．平成24年12月期通期の個別業績予想との差異（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想（A） 平成24年2月14日公表	百万円 96	百万円 △41	百万円 △45	円　銭 △68.59
第4四半期実績値（B）	107	△89	△55	△84.61
増減額（C）＝（B）－（A）	11	△48	△10	△16.02
増減率（C）/（A）	11.4	－	－	－
［ご参考］前年同期実績	77	△158	△358	△1,442.　16

3．業績予想との差異が生じた理由

連結子会社に対する業務委託収入に加えて環境事業の売上を計上したことにより、通期の売上高が平成24年2月14日の前回発表の予想を上回りました。販管費削減の努力は継続しており前年実績に比べ減少し

たものの、新規事業開始にともなう初期投資及び運転資金等の販管費の増加により、通期の経常利益及び当期純利益が平成24年2月14日の前回発表の予想を下回りました。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以　上